

おがみ 雄神地区活性化プラン アドベンチャーワールドおがみ推進事業



富山県砺波市雄神地区

となみ 砺波市（概要）について

【みどころ】

日本最大 砺波平野の散居村



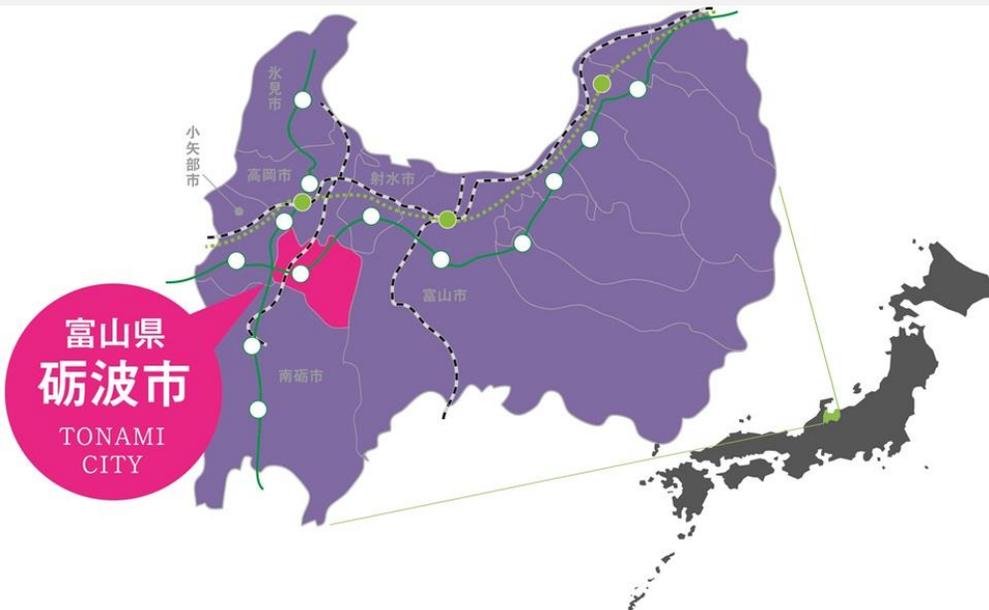
【特産品・、味覚】

おおかど

チューリップ（球根・切花）、大門素麺、庄川ゆず、雪たまねぎ、越中三助焼き、三郎丸蒸留所ウイスキーなど

【その他】

出町子供歌舞伎曳山、となみチューリップフェア、となみ夜高まつり、となみ夢の平コスモスウォッチング、冬の庄川峡など



平成16年11月に砺波市と庄川町が合併

・面積：127km²
（11番目/15市町村）

・人口：47,012人
（4番目/15市町村）

※令和6年1月末時点

砺波市雄神地区について

雄神地区は砺波市の東部に位置し、庄川沿いの東西約2km、南北約5kmの集落で三つの自治会があります。

庄川の河岸段丘上に形成された当地区は、雄神川と谷内川に生まれ、古代から人々が定住、豊かな自然と史跡・文化財が多い地域です。

当地区の課題としては高齢化、人口減少が進み過疎化があります。子どもたちの人口も減り続け、令和5年3月に雄神保育所が閉所されました。

しかし、現在も住民には結束力があり、地域活動が活発に行われています。

(里山保全活動、公民館活動で全国表彰「地域包括ケア顕彰」受賞)

人口：701人

世帯：252世帯

(R6.1月末時点)



コミュニティの拠点 雄神集会センター



同センター内の「カフェおがみ」



イノシシ対策
電気柵設置
万里の長城作戦



雄神神社は西暦80年の鎮座と伝えられている。弁財天社では33年に一度、雄神神社から「瀬織津姫神」を弁財天社に迎え、御開扉大祭が行われる。R5年に21回目が開催された。



ゼロ磁場の「山上の池」
古来より「雨乞いの祈禱」場所

活性化に向けた話し合い事業

令和4年度「どうする雄神会議」を実施【中山間地域話し合い促進事業を活用】



第1回会議
「地域の未来像について」



第2回会議
「まち点検＆
アイデア大会」



第3回会議
「みんなで作るアクションプラン」

「どうする雄神会議」で提案されたアクションプラン

1. 自然維持と文化財の活用 ①雄神の自然・史跡体験ツアー ②パワースポット巡り
2. 保育所利活用 ①雄神ネットワーク・コア施設整備事業 ②わくわく・アドベンチャーワールドおがみ連携推進事業
③歴史・文化・食べ物を知ってもらおう雄神青少年の家事業 ④カフェ・ライブハウス ⑤カムカム雄神事業
3. デジタル自治会推進事業

アクションプラン

アドベンチャーワールドおがみ推進事業

地域資源を有効に活用し地域の活性化を推進する。

①複合施設整備事業（旧保育所を地区の活性化の拠点として利活用）〈住民交流〉

- ・地区内外から気軽に集える交流施設
- ・子どもから高齢者まで楽しめる交流イベントを開催し、地域ににぎわいを創出する。
- ・高齢者の生活支援、子育て支援につながる事業を展開する。
- ・将来は雄神ネットワーク化と情報発信のコア施設とする。



②パワースポット雄神の発信事業〈自然体験・観光資源〉

- ・県内の他市町村に類がない文化遺産の保全を図るとともに、地区内外に文化財の情報を発信し、雄神を訪れてもらうことで地域の活性化を図る。
- ・遊歩道、案内看板の整備とロゲイニング等のイベントを企画する。



③デジタル自治会事業

- ・デジタル媒体を活用することによって、地域の安全・安心を図るとともに地域コミュニティを醸成する。
- ・防災・コミュニケーションアプリを導入する。

実行中のアクションプラン

●令和5年度の活動を踏まえた 令和6年度取り組み

①複合施設整備事業（旧保育所を地区の活性化の拠点として利活用）

令和6年度より保育所活用ワーキングチームを立ち上げる。

4月～8月	活用案検討		
9月	活用案とりまとめ	施設運営チーム	地域福祉チーム
10月	住民説明会		住民活用チーム
			貸し出スペースチーム

②パワースポット雄神の発信事業（フィールドスタディ型政策協働プログラム）

令和6年度は東大生を加え、新プロジェクトメンバーで進める。

5月～8月	オリエンテーション・オンライン交流（2回）	・7月～8月現地活動
	文化財・歴史の再確認、現地確認、散策エリア、コース決定	文化財保全、P R方法の検討
9月	R7年度実施に向けスケジュール策定（遊歩道の整備、看板等）	

③デジタル自治会事業（“となみ地域力”推進事業）

4月～6月	「結ネット」申込み、管理者説明会
7月	アプリのインストール及び運用開始
随時	住民説明会（高齢者）



保育所見学



まち点検 雄神神社



山上の池調査 R5.4

フィールドワークにあたって

東大生の皆さんに取り組んでほしいこと

アクションプラン②パワースポット雄神の発信事業

- ・県内の他市町村に類がない文化遺産の保全を図るとともに、地区内外に文化財の情報を発信し、雄神を訪れてもらうことで地域の活性化を図る。
- ・遊歩道、案内看板の整備とトレッキング、ロゲイニング等のイベントを企画する。

○文化遺産の保全策

○文化財の情報発信の方法・・・HP掲載、SNS以外の情報発信等

○誘客の手法・・・トレッキング、ロゲイニング等の企画・立案

○「山上の池」ゼロ磁場の検証



雄神誌 令和2年発行
文化財掲載

山上の池調査 R4.4

※アクションプランのプロジェクトメンバーとの交流会を予定しています。

オンライン交流では、事業進捗状況について説明をしていきたいと思っています。

交流会を通じご質問、ご意見、ご提案等ありましたらお聞かせください。

